

小泉吉宏さんの「一秒の言葉」という詩を紹介します。①～⑥には短い言葉が入ります。それぞれ何が入るか、考えてみてください。

一秒の言葉

小泉 吉宏

①

この一秒ほどの短い言葉に

一生のときめきを感じることもある

②

この一秒ほどの短い言葉に

人の優しさを知ることがある

③

この一秒ほどの短い言葉で

勇気がよみがえってくる**ことがある**

④

この一秒ほどの短い言葉で

幸せにあふれることがある

⑤

この一秒ほどの短い言葉に

人の弱さを見ることがある

⑥

この一秒ほどの短い言葉が

一生の別れになる時がある

一秒に喜び
一秒に泣く

一生懸命一秒

あなたにとって、「一生のときめきを感じる」一秒の言葉は何ですか？

あなたにとって、「勇気がよみがえってくる」一秒の言葉は何ですか？

一秒たらずの短い言葉が、相手の心や態度を変える、もしかしたら相手の人生を変えてしまうかもしれない…。そんなことを考えたことはありますか？言葉は、使い方次第で「人を救うもの」にもなれば「凶器」にもなるものなのです。



一秒でできることはとても少なく限られていますが、一秒で自分の気持ちを伝えることは可能です。例えば、「ありがとう」という感謝の言葉。相手も自分もいい気持ちにすることができます。

一方、同じ一秒の言葉でも「うざい」や「消えろ」などのマイナスな言葉はどうでしょうか。言った側はすぐに忘れるかもしれませんが、しかし、言われた側は長い時間、言われた言葉や相手の顔、その時の状況などを鮮明に覚えています。

人生は一秒の積み重ねです。同じ一秒なら、相手を思いやり、
お互いがいい気持ちになれる言葉を伝え合うことが必要なので
はないでしょうか。